

初めての集会 こどもの日の集い

今日は、今年度初めての集会、「こどもの日の集い」を行いました。
すみれ組さんは、昨年度末に前年度のすみれ組さんから引き継いだ集いの進め方に沿って役割を決め、ドキドキしながらも進めることができました。



今日の司会は、野地海季さん、丹野琴都美さん、阿部結梨さん、古住旭さんの4名です。
しっかりした口調で、進行を務めました。



1 はじめのことば
邨松翔太郎さん、清野心汰さん、長南莉乃さん、半沢蓮音さんの4名です。

「これから、こどもの日の集いをはじめます。」
元気のよい言葉で、会が始まりました。

2 園長先生のお話

私からは、「端午の節句クイズ」を行いました。問題は6つ。端午の節句は、なぜやるの？
端午の節句は、なぜ5月にやるの？などのクイズを出しました。

すみれ組の子どもたちは、こいのぼりや兜作りに入る前に、地域にある人形店「佳月」を訪ねています。その時にお店の方からいろいろなお話を聞いてきていました。その中から2つ問題を出しました。

1つ目は、「なぜ兜を飾るのでしょうか？」
答えを教えてくれたのが、浅間結香さん。「昔、兜が身体を守ってくれていたのだから、子どもを守ってもらえるように兜を飾ります。」

2つ目は、「こいのぼりの吹き流しには、なぜ目がないのでしょうか？」加藤想羅さんが、「吹き流しはこいのぼりのしっぽだから、目がありません。」と教えてくれました。



紙芝居のあとは、みんなこいのぼりの歌を歌いました。

古川叶輝さん、大内椰雄さん、三浦菜々子さん、稲熊佳純さんが、みんなの歌をリードしました。



5 おわりのことば
河野心結さん、丹治杏恵佳さん、茶谷はるひさん、尾形遥斗さんの4名です。

初めての集会の進行や各係の仕事を、緊張しながらも、しっかりと行えました。よく頑張りました！



さあ。おやつ時間です。すみれ組の当番さんが、ちゅうりっぷ組さんに牛乳を配ってくれました。さすが、お兄さん、お姉さんです。おやつの柏餅、みんな食べられるかな。

